

第1回定例会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結果			高橋智恵子	岡部弘安	柴田孝	鶴岡喜豊	池沢俊雄	三枝新一	本吉敏子	月岡清孝	古坂勇人	山崎悦功	星野一成
		議決結果	賛成	反対											
議案第5号	長柄町第5次総合計画の基本構想を定めることについて	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	令和2年度長柄町一般会計補正予算(第8号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	令和2年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	令和2年度長柄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	令和2年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第11号	令和2年度長柄町浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	令和2年度長柄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	令和3年度長柄町一般会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	令和3年度長柄町国民健康保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	令和3年度長柄町農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第16号	令和3年度長柄町介護保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第17号	令和3年度長柄町浄化槽事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第18号	令和3年度長柄町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第19号	財産の取得について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第20号	令和2年度長柄町一般会計補正予算(第9号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議案第1号	長柄町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

専決処分

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて

(令和2年度長柄町一般会計補正予算(第7号))

一般会計の歳入歳出予算にそれぞれ5,263万5千円を追加し、補正後の予算総額を55億5,334万2千円と専決処分をしたものです。

内容は、令和3年1月28日に新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、ワクチン接種に係る国の補正予算が成立したことに伴い、本町においても感染の拡大防止に向け、対策を早急に講じる必要があることから、当該事業に係る経費を予算計上したものです。

条例の一部改正

議案第1号 長柄町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

介護保険法第117条の規定による第8期介護保険事業計画策定に伴い、令和3年度から令和5年度までにおける、第1号被保険者の保険料の改正を行うものです。

議案第2号 長柄町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、市町村が条例で定める際の従うべき基準の改正がなされたため、本条例の一部を改正するものです。

議案第3号 長柄町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が公布されたことにより、議案第2号長柄町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定を受け、双方の内容の整合を図るものです。

議案第4号 長柄町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、放課後児童支援員が受講すべき放課後児童支援員認定資格研修について、都道府県知事に加え、指定都市及び中核市の長が行う研修を加え、支援員として就労できるようにするとともに、支援員の確保につなげるものです。

基本構想

議案第5号 長柄町第5次総合計画の基本構想を定めることについて

本計画は、長柄町総合計画条例の規定による、本町における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定めるものであり、まちづくりの基本理念として、本町に住むすべての人が「住んで良かった」「住み続けたい」と思える町、そして「ふるさと」として愛着を持ち誇れることができる「生涯活躍のまち」を目指すこと、そしてまちづくりの主体は町民であることを基本とし、町民参加と協働によるまちづくりを推進することとし、「水と緑と笑顔が輝く ヒューマンリゾートながら」を町の将来像と定めその実現を目指すものです。

人事案件

議案第6号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

現在の委員である宮澤喜代子氏が令和3年3月31日をもって任期満了となることから、その後任として長柄町山之郷493番地 蒔田民之氏を推薦するものです。

補正予算

議案第7号 令和2年度長柄町一般会計補正予算(第8号)

補正額は財政調整基金への積立金など2億2,222万2千円の追加で、補正後の予算総額を57億7,556万4千円となります。

主な内容は、年度末における実績に伴う諸経費の調整を会計全般にわたり行うものです。

議案第8号 令和2年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

補正額は4,611万9千円の減額で、補正後の予算総額は9億5,092万7千円となります。

主な内容は、保険給付費の減によるものです。

議案第9号 令和2年度長柄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

補正額は150万円の減額で、補正後の予算総額は5,810万円となります。

主な内容は、年度末にあたり各経費の精算を行うものです。

議案第10号 令和2年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第3号)

補正額は602万8千円の追加で、補正後の予算総額を7億8,951万7千円となります。

主な内容は、保険給付費の増によるものです。

議案第11号 令和2年度長柄町浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)

補正額は、730万円の減額で、補正後の予算総額は6,600万円となります。

主に内容は、浄化槽設置工事費の減によるものです。

議案第12号 令和2年度長柄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額は274万7千円の減額で、補正後の予算総額は9,475万3千円となります。

主な内容は後期高齢者医療広域連合納付金の減によるものです。

※議案第7号から第12号まで会議規則第37条により一括議題としました。

議案第20号 令和2年度長柄町一般会計補正予算(第9号)

補正額は100万円の追加し、補正後の予算総額は57億7,656万4千円となります。

主な内容は、去る2月10日に専決処分した新型コロナウイルス感染症予防接種事業予算について、住基システム及び予防接種台帳システムの改修が、厚生労働省より示されたことから、当該事業に係る経費を補正予算に計上するものです。

財産の取得

議案第19号 財産の取得について

取得する財産及び数量は、職員業務用タブレット端末105台です。

取得の目的は、現在使用しているタブレット端末の保守年限がまもなく到来し、業務上の使用に堪えることが難しくなること、また今後想定されるテレワークへ対応するため、独立行政法人地方公共団体情報システム機構が提供している自治体テレワークシステムを使用するため、必要な性能を備えたものへ置き換えようとするものです。

指名競争入札による購入で取得予定金額は、2,178万円、契約の相手方は、株式会社大崎コンピュータエンジニアリングです。

議員発議

発議案第1号 長柄町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員としての活動を果たすにあたっての諸要因に配慮するため、育児、介護など議会への欠席事由を整備するとともに、出産については母性保護の観点から出産に係る産前・産後の欠席期間を規定するものです。また、請願者の利便性の向上を図るため、議会への請願手続きについて、請願者に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名または記名押印に改めるものです。

長生郡市広域市町村圏組合議会議員の報告

定例会の冒頭に、長生郡市広域市町村圏組合議会議員の鶴岡喜豊議員から令和3年第1回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会の報告がありました。以下、要約したものを掲載します。

令和3年第1回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会は2月9日に開会し、提出議案は、承認2件、議案12件を審議し、26日閉会しました。

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて

(職員給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について)

主な内容は、人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準拠し、職員の給与改正について専決処分したので議会の承認を求めるものです。

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて

(長生郡市広域市町村圏組合病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について)

主な内容は、人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準拠し、病院事業管理者の期末手当を改正することについて、専決処分したので議会の承認を求めるものです。

議案第1号 令和2年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億7,454万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を69億6,226万2千円とするものです。

主な内容は、新最終処分場建設事業の増、消防団員減少などによる消防費の減によるものです。

議案第2号 令和2年度長生郡市広域市町村圏組合特別会計火葬場・斎場事業費補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ490万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億6,566万円とするものです。

主な内容は、諸収入で建物災害共済金(令和元年10月豪雨災害分)の増、分担金及び負担金795万2千円(長柄町負担金は86万1千円の減額)の減によるものです。

議案第3号 令和2年度長生郡市広域市町村圏組合水道事業会計補正予算(第1号)

収益的収入は、3,520万5千円減額し、50億2,645万円に、収益的支出は、3,116万7千円追加し、48億225万円とするものです。

主な内容は、水道料金及び営業用・工場用の使用水量の減少による収益の減、修繕費(漏水の修繕)の増によるものです。

資本的収入は、5,973万1千円減額し、6億5,193万5千円に、資本的支出は、1億2,005万3千円減額し、17億1,997万8千円とするものです。

主な内容は、配水管更新事業に係る借入額の減少、入札による請負額の減少によるものです。

議案第4号 令和2年度長生郡市広域市町村圏組合病院事業会計補正予算(第3号)

収益的収入は、2億1,349万1千円減額し、31億5,736万3千円に、収益的支出は、1億1,697万6千円減額し、32億4,561万8千円とするものです。

主な内容は、入院患者及び外来患者の減少による収益の減、医業費用(給与費、材料費)の減によるものです。

資本的収入の補正はなく、資本的支出は、120万円減額し、1億1,388万9千円とするものです。

主な内容は、投資の減によるものです。

議案第5号 令和3年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、前年度当初予算と比較して3.2%、2億1,525万8千円の減額となり、

歳入歳出それぞれ65億6,162万5千円とするものです。

主な内容は、清掃費及び消防費の減によるものです。なお、長柄町に建設される最終処分場については、1月21

日に税務署と協議が終了し、令和3年度に予算額2億3,200万円で、68,700㎡の買収と補償を行う予定です。

議案第6号 令和3年度長生郡市広域市町村圏組合特別会計火葬場・斎場事業費予算

歳入歳出予算の総額は、前年度当初予算と比較して3.3%、502万9千円の減額となり、歳入歳出それぞれ1億4,551万4千円とするものです。

主な内容は、物件費の減によるものです。

議案第7号 令和3年度長生郡市広域市町村圏組合水道事業会計予算

収益的収入は、前年度当初予算と比較して1.0%、4,854万1千円の減額となり、50億1,311万4千円に、収益的支出は、前年度当初予算と比較して0.6%、2,673万4千円の増額となり、47億8,781万7千円とするものです。

主な内容は、給水収益の減、営業費用の増によるものです。

資本的収入は、前年度当初予算と比較して1.8%、1,269万4千円の減額となり、6億9,897万2千円に、資本的支出は、前年度当初予算と比較して1.4%、2,540万2千円の減額となり、18億1,462万9千円とするものです。

主な内容は、負担金の減、建設改良費の減によるものです。

議案第8号 令和3年度長生郡市広域市町村圏組合病院事業会計予算

収益的収入は、前年度当初予算と比較して3.1%、1億308万1千円の減額となり、32億643万3千円に、収益的支出は、前年度当初予算と比較して3.1%、1億95万3千円減額となり、32億340万5千円とするものです。

主な内容は、外来収益の減、医業費用の減によるものです。

資本的収入は、前年度当初予算と比較して112.1%、6,707万9千円の増額となり、1億2,693万5千円に、資本的支出は、前年度当初予算と比較して28.1%、3,237万8千円の増額となり、1億4,746万7千円とするものです。

主な内容は、企業債の増、建設改良費の増によるものです。

議案第9号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

主な内容は、職員の年次有給休暇等の付与及び繰越を「年」から「年度」単位に変更するため改正をするものです。

議案第10号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

主な内容は、新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処する職員に対し防疫等作業手当を支給するため改正をするものです。

議案第11号 一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部を改正する条例の制定について

主な内容は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）の一部改正に伴い所要の改正をするものです。

議案第12号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

主な内容は、教育委員会委員の任期満了により、牧野敬一氏を任命するものです。

最後に、常泉委員長（茂原市選出議員）から公立長生病院の経営に関する調査研究特別委員会の中間報告、鶴岡喜豊氏（長柄町選出議員）より一般質問がありました。

以上、承認2件、議案12件を審査し、すべて原案のとおり承認・可決・同意されました。

一般質問

—議員4名が町政を問う—

柴田 孝 議員（二問一答方式）

1 町民と行政の意見交換について

問 議員

地域を担っている自治会役員や消防団等が、町長をはじめ幹部職員との直接的な話し合いを行い、住民と行政が共有と協働した施策を目指し、住民の意向や各業種等の皆様が将来を展望できる町づくりとして、住民の声を直接聞く場が必要と考えるが見解を伺う。

答 町長

現在、「ランチ・ミーティング」の形をとって実施し、平成23年に開始されてから、これまで6回実施されている。

平成23年に本事業を開始し、最初の意見交換を行った団体が、第8支団消防団の若手団員

2 町道1370号線の道路整備について

問 議員

16名であり、当時消防団員確保の問題や、無線機の整備の要望、また中学生までの医療費の無償化や、歩道の危険個所の安全対策に関する要望など幅広く活発な意見の提起がされた。今後、広聴の機会を増やしていければと考えている。

答 町長

本路線は千葉市や市原方面に向かう利用者が多くあるが、現状は狭隘で、曲線により見通しも悪く、車の擦れ違いは民地にはみ出したみなしの退避所もあり、事故が発生している。路線整備に向けての基本調査を進め、整備に向けての検討を進め

ていただきたいと考えるが見解を伺う。

答 町長

本路線は、長柄山字上與瀬場から、市原市のうぐいすラインへ通するセンターラインのない3キロ余りの路線であり、昭和56年頃からの数年間で、一次改築工事が実施されているが、近年、市原市地先で行われている埋立て事業等により、大型車の通行も一部区間で増加している状況である。

本路線の整備については、今後、地域ニーズなどを聞き、関係する市原市とも協議を行うなど、長期的な課題点であると認識している。

3. 防災対策について

問 議員

令和元年の豪雨災害による行政の組織体制や被災地対応など地域を含めた課題整理及び検証結果と国・県の上位計画の修正を基本とした対策等を踏まえて町地域防災計画の修正が急務である。現在の町地域防災計画の

修正に向けた取組状況について伺う。今後、防災会議開催などのスケジュールは、どのように予定しているのか伺う。

答 町長

災害対策基本法第42条の規定に基づき、国・県の防災の方針、町の情勢を勘案し、毎年度検討を加え、必要があると認めたときは速やかに計画を修正する。

令和元年の暴風被害及び豪雨被害を踏まえた対策が必要であり、現在鋭意修正の作業中である。できるだけ早い時期に防災会議を開催したい。

問 議員

安心・安全な町づくりを基本に、災害時の避難行動における一時的な地域の集会所等を活用する避難生活において、避難者の把握や避難所運営など、各地域での避難者支援や被災者支援に最低限必要となる地域の避難所マニュアル作成の取組状況について伺う。

答 町長

指定避難所における運営マ

ニュアルは昨年度作成し、自治会長の皆様に配付し、説明の上、ご協力をお願いした。

問 議員

こども園の休園・早期返園について、非常時の判断基準をどのように見直したのか。また、家庭等への伝達手段ツールはどのような対応になっているのか伺う。

答 こども園長

危機管理マニュアルを見直し、大型台風や豪雨などが予想された場合は事前に休園する。また、災害などが予想できずに園児を受け入れていたときには、雨量やこども園周辺の状況を注視しつつ、町対策本部と連携し、園の対応についてマッチコミニールにお知らせする。



本吉 敏子 議員（一問一答方式）

1 町の商工業の振興について

問 議員

平成26年3月に発行された、「ながら ぐらしの便利帳」がある。暮らしに役立つ情報が掲載されているが、だいぶ古くなっている。新しいながらの便利帳の作成を提案するが考えを伺う。

答 町長

平成25年度に、国県の補助金を利用して作成したもので、掲載内容は、役場公共施設、観光ガイド、町の事業者、ガイドマップ、電話帳となっている。また、スマートフォンの普及や、オレオレ詐欺といわれる特殊詐欺等から、新たな電話帳の更新は、時代にそぐわないと考える。

問 議員

町の頑張っている事業所の紹介を、ぜひ町商工会のホームページに掲載できたらと考える

が伺う。

答 町長

町商工会は、独立した団体であり、町から指示はできないが、趣旨は賛同できるので、町商工会長へ申し伝える。

2 新型コロナウイルス感染症拡大に対する新たな取組について

問 議員

ICT環境整備事業補助金の利用状況を伺う。

答 町長

昨年7月13日から開始し、2月末時点で、200件を超える申請で、交付額は、1,800万円余といった状況である。

問 議員

新型コロナウイルスの感染拡大により、生活様式の変化を余儀なくされている。今までの多数集まっていた教室の開催などが難しくなってきたことを受

け、生涯学習の拠点である公民館活動などを、オンライン配信や、YouTubeの動画配信などを利用して、学ぶことができ体制を提案するが考えを伺う。

答 町長

撮影機材や編集の問題があるため、現在のところ配信は難しいと思われるが、将来的には、主催教室等について、配信ができるような体制を整えられるように検討したい。

問 議員

個人・団体で作成した動画を、「長柄町TV YouTubeチャンネル」に登録して、長柄町をアピールしていただけるきっかけになるよう提案するが考えを伺う。

答 町長

町の公式YouTubeチャンネルに載せる以上、動画に係る著作権や肖像権、撮影許可、二次使用権などをクリアする必要が発生する。「手軽さや自由な感覚」といった、一般的に簡単に投稿するYouTubeとは多少乖離した新たな課題があるこ

とをご理解いただきたい。

ご提案・ご相談があれば、その都度の個別対応となる。

問 議員

感染対策を講じながら、SNSを活用した使い方を学ぶ教室の開催を提案するが考えを伺う。

答 町長

開催により感染拡大の恐れがある。今後、新規感染者の人数やワクチン接種の状況を見ながら、教室開催について検討したい。

3 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

問 議員

ワクチンの接種に必要な実施体制の整備や住民への周知・広報、接種対象者への連絡方法、問い合わせの対応、接種記録の管理などがあるが、かつてない規模の接種事業となり、体制・人員が相当数必要となると想定されているが、どのようなスケジュールになっているのか伺う。

答 町長

本町では、長生郡市7市町村での協働により、ワクチン接種事業に取り組んでいる。現在、ワクチンの接種を受けるために必要な接種券等の印刷物を発注し、まずは高齢者のワクチン接種に向け、準備を進めている。

引き続き、国、県の情報を的確に捉え、適切に接種が受けられるよう7市町村及び関係機関と連携し、対応していきたい。



池沢 俊雄 議員（一問一答方式）

1 第5次総合計画について

問 議員

第5次総合計画における長柄町人口ビジョンのパターン3の将来人口推計値を採用した根拠を伺う。

答 町長

将来人口の推計値については、今回3つのパターンで推計を行った。

「パターン3」は、近年の人口減少が加速している状況を加味し、若年層を中心に増加数を抑制しつつ、合計特殊出生率については、現在の1.1から段階的に、令和7年までに1.8に、令和12年までに2.1まで上昇するものとした。社会増減については、令和12年までに転入と転出が同数となり、異動を均衡となるものとして試算を行

い、現在本町の取り組んでいる「長柄町版大学連携型生涯活躍のまち推進事業」により、

令和7年までの今後5年間で、移住者数が1000人増加するものとして推計を行ったものである。

問 議員

この将来人口の実現を目指すために、第2期総合戦略の「長柄町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における移住・定住施策の具体的な事業内容について伺う。

答 町長

総合戦略は、人口減少対策及び地域の活性化に主眼を置いた計画であり、その意味から、本戦略内の「農業・就労の場・にぎわい・結婚から出産・子育て・生活応援・スポーツ交流活動」など、すべてのプロジェクトが起動し、また

連動することが、本町に「移りたい」「住んでみたい」という結果に繋がるものと考えらる。

問 議員

15歳未満・15から64歳・65歳以上の年代別町民人口推移の状況及び今後の人口動態の在り方を町としてどのように考えているのか伺う。

答 町長

平成27年の国勢調査による構成割合は、年少人口が8.4%、生産年齢人口が54.2%、老年人口が37.4%となっている。年少人口は平成2年以降、生産年齢人口は平成12年以降低下が続いており、一方、老年人口は、一貫して上昇が続いており、いわゆる少子高齢化が明らかに進行している状況といえる。

今後も移住・定住を促進する施策の継続と強化に取り組むとともに、20代、30代などの町外への流出を減少させる

施策を推進し、社会減の抑制を図っていきたい。

また、合計特殊出生率の向上に向けて、結婚・出産・子育て環境の整備と支援の充実に努めていきたい。

問 議員

昨年、千葉大学や地域事業者と連携し開発した地域産品開発事業である町特産飲料の「ながらとガラナ」を、令和3年度に6万本を6,000円で製造・販売する計画となっているが、この販売目的としては何を目標しているのか伺う。

答 町長

この事業の目的の多くは「町のPR、知名度向上」となる。この商品が市場に回り、目にする機会が増え、手に取って、そして味わっていただき、「ながらとガラナ」を通じて長柄町を知り、訪れるきっかけとなってくればありがたい。この新たな特産品

「ながらとガラナ」を介して、本町の交流人口・関係人口の拡大につなげていきたい。新年度製造分からは、商品として

の「販売」を始めるが、現段階としては「売って利益を上げる目的」のものではない。

問 議員

昨年の無償配布が製品の販売の可否を判断する一つであると考えていたが、令和3年度もまだ試行販売という考え方が見られ意味が捉えきれないが考えを伺う。

答 企画財政課長

商品として損益分岐点とするための議論には、製品は達していないので、長柄町をPRして知名度を上げて、情報発信のツールの一つとしてやってきたものを、一層令和3年度においても強化をしていきたい。

岡部 弘安 議員（二問一答方式）

1 長柄町の農業の在り方について

問 議員

町の基幹産業は農業であり、古来から稲作は私たちの文化の一つとして関わってきた。時代の流れが立ちはだかり、価格の低迷により衰退してきているのが現状である。

魅力のある農業にするために付加価値の高い農産物の生産の一つとして果樹がある。取組として、オーナー制・もぎ取り・直売所の販売とあるが、これは町の観光資源となり町の活性化にもつながる。農家等が果樹栽培を行った場合、栽培研修また補助金など支援をする考えがあるか考えを伺う。

答 町長

付加価値の高い農産物を振興することは長柄町農業の活

性化に大きく寄与するものと考えている。

しかしながら、果樹栽培は、園地が南に面し、水はけの良い土地である等は勿論のこと、町の気候風土に合った種類や品種の選定と高度な栽培技術が必要となる。

町としては、農家が意欲をもって、新たに果樹栽培を試みることに對して、支援することは惜しまないが、具体的な計画とその実現可能性を検証しながら、支援の在り方を決めていきたい。

問 議員

初めの1歩は小さくとも、果樹、野菜、水稻と3つがそろえば、長柄町の基幹産業も強固になる。観光資源として、町へ人々がたくさん訪れるのではないかと確信している。果樹栽培が農業の活性

化、そして、町の活性化に大いにつながると考えるが見解を伺う。

答 産業振興課長

果樹が長柄町に導入された場合、非常に有効な農業的な資源になる。果樹の栽培を振興するにあたり、担い手が必要であり、その担い手から具体的な計画を町に提出していただきたい。

問 議員

支援について、個人では受けられないのか。複数の農家又は組合組織でないと実現しないのか伺う。

答 産業振興課長

まずは計画を出していただき、その計画者、担い手がどのような組織を作るのか。又は、個人で行うのかその計画を見ながら支援の仕方を検討していく。



2 主要町道における歩道の整備について

問 議員

県道日吉誉田停車場線を起点に長柄ダム方面に向かう町道1001号線及び県道茂原千葉線を起点に長柄を縦貫する町道1297号線について、町は安全性を重視した道路の維持管理に努めなければならない。歩道の整備について、どのように考えているのか見解を伺う。

答 町長

町道1001号線及び町道1297号線は、町幹線の骨格をなす一級町道で、既にセンターラインのある町道として整備が進んでいる。現時点では、歩道設置の計画はないが、今後の町の状況や社会情勢などを勘案しながら、長期的な課題として検討していきたい。

また、町道の維持管理の観点から、日常管理や通学路安

全点検などにおける路面表示や除草等については、個別に対応して、安全管理に努めていきたい。

問 議員

千葉市の小学校児童が収穫体験等に毎年訪れているが、歩道のない道路を引率する先生が事故のないように一生懸命に誘導しながら歩いている。それらを踏まえ、歩道の整備等について伺う。

答 建設環境課長

今後の町の状況また社会情勢を勘案しながら長期的な課題として検討していきたい。



予算常任委員会

・令和3年度予算が可決されました

去る3月4日、5日に開催された予算常任委員会で第1回定例会により付託された「令和2年度予算審査」を行い、19日の本会議にて総務事業並びに住民教育所管の予算を可決しました。また、各常任委員会での主な質疑応答は以下のとおりです。

総務事業常任委員会質疑応答 (池沢委員長、柴田副委員長、古坂委員、山崎委員、鶴岡委員、岡部委員)	
質 疑	リフォーム補助金は、町外の施工業者は対象にならないのか伺う。
答 弁	現在の要綱では一部災害関連の事業を除いて町内の施工業者のみが対象となっているが、今後検討したい。
質 疑	ロシアフェンシングチーム支援業務の交流イベントは、新型コロナウイルス感染症がまん延している中、実施できるのか伺う。
答 弁	オリンピック組織委員会や県から対面での交流は控えるよう指導があるため、できる範囲での交流を工夫して実施したい。
質 疑	「ながらとガラナ」の販売をどのように考えているのか。東京での販売を計画したほうがいいのではないかと。1本当たりの販売単価が高額だと、売れないと思うが、いくらに設定するのか。また、町の知名度アップの方策は「ながらとガラナ」にこだわらず、他のPR方法も検討すべきではないのか伺う。
答 弁	販売場所はJR東日本の船橋、稲毛、西千葉、茂原駅のニューデイズや、千葉大学の生協、町内では、道の駅などを検討しており、都内等の販路については、検討していきたい。1本当たりの販売単価は、販売店の意向もあるため、意見を参考に、慎重に検討したい。PR方法については、様々な広報媒体により、多角的に検討したい。
質 疑	土木技術職員が不足している中で、人材育成や組織体制をどのように考えているのか伺う。
答 弁	事務職員においても技術職として成長してもらうような人材育成の実施をする。今後の職員採用に関しては、技術職を優先して採用したい。
質 疑	防犯灯事業について、LEDの交換進捗率はどのくらいか伺う。
答 弁	全体で約1,500基ほどあり、約1,350基ほどLEDに切り替わっているため、今後2、3年で全てLEDとなる。
質 疑	防犯灯事業について、申請から工事まで時間を要しているようだが、業務委託先は町内業者のみか伺う。
答 弁	町内業者に委託しているが、今後検討したい。
質 疑	自治会の新規設置についての要件は、どのようなものがあるのか伺う。
答 弁	自治会の新規設置に関する要綱では、30戸を目安に自治会、それ以下を事務連絡班として対応しているが、エリアや運営形態等により、その都度協議して対応している。
質 疑	議会の資料について電子化ができないか伺う。
答 弁	通信環境整備や、導入費用が課題となるので合意形成を図りたい。
質 疑	入湯税についての適用金額の定めは、全国で同じ条件なのか伺う。
答 弁	町独自の条例であり、日帰りの場合の税額は50円、宿泊を伴う場合は150円賦課する。
質 疑	イノシシ被害対策の電気柵補助について、申請手続き前に購入できるよう、手続きを簡素化できないのか伺う。
答 弁	現在の要綱ではできないが、簡素化について検討したい。
質 疑	都市農村交流センターの運営方針と指定管理者の更新をどのように考えているのか伺う。
答 弁	都市農村交流センターの運営委員会に諮り運営方針を決定し、条件が変更となった場合は指定管理者と協議しながら進めたい。
質 疑	荒廃地解消のための規制緩和ができないか伺う。

答 弁	規制緩和については、農業経営者になるための要件の引き下げを実施しており、その他についても検討したい。
質 疑	道路改良事業は自治会要望がないと実施しないのか伺う。
答 弁	幹線町道においては、道路計画の中で順次補助金等を活用して実施している。生活道路については、自治会要望を重視し、緊急性、重要性等の優先順位を考慮して実施している。
質 疑	樹木の伐採について縦貫道(町道1297号線)を計画しているのか伺う。
答 弁	現時点で計画はしていないが、必要に応じて検討したい。
要 望	公民館建設に伴い、公債費比率も増大するので、町職員一丸となって無駄を排除し、住民が求める安心安全な町づくりに努められたい。

住民教育常任委員会質疑応答

(三枝委員長、月岡副委員長、星野委員、本吉委員、高橋委員)

質 疑	学校給食での長柄町産の米や野菜等の利用はどのくらいか伺う。
答 弁	現状は米を地元営農組合から、その他は商工会を通じて出来る限り地元のものを利用できるようにお願いをしている。
質 疑	スクールバス運行業務について、小学校と中学校共用とし、長柄地区を巡回できるスクールバスを検討していただけないか伺う。
答 弁	今後の学校の在り方が検討されていく中で併せて考えていく必要があるが、遠距離から通学している生徒がいるという認識はあるので、その点も踏まえながら今後の検討をさせていただきたい。
質 疑	史跡長柄横穴群について、どのような業務や情報発信を行っているか伺う。
答 弁	業務については史跡内の除草作業や資料館内のトイレ等の清掃作業、セコムへの警備委託を行っている。情報発信についてはbayfmやデジタルアーカイブを行っている。
質 疑	10月からマイナンバーカードによりコンビニで住民票等が取得できるようになるが、窓口と比べて金額は高くなるのか伺う。
答 弁	窓口でもコンビニでも同様の金額である。
質 疑	4月からマイナンバーカードと運転免許証があれば申請書の記載が不要となるが、両方必要なのか伺う。
答 弁	マイナンバーカードか運転免許証どちらか一枚あれば可能となる。
質 疑	ながら温泉について、現在は長柄町在住の方のみで時間を制限して運営しているが、今後の運営の予定はどうなっているか伺う。
答 弁	今後の運営については、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら判断したい。
質 疑	ながら号の運行管理業務を単年の随意契約と伺ったが、長期契約の競争入札の方がよいのではないか伺う。
答 弁	競争入札となると指名登録している会社でないと、入札が執行できない。運転業務については指名登録がないため、随意契約となっている。契約年数については、総合的に勘案した中で、今後も最小の経費で契約が出来るよう検討していきたい。

新型コロナウイルス感染症予防のため傍聴席は制限させていただきますのでご理解ご協力をお願いします
(次回定例会は6月10日(木)からの予定です。)

議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 35-2438